

葉山・東津野中学校

体育祭

9月11日(日)に葉山中学校と東津野中学校で体育祭が開催されました。晴天の下、葉山中学校は「切磋琢磨」東津野中学校は「風林火山」をスローガンに、紅白対抗で熱い戦いが繰り広げられました。

葉山中学校では、男子の「棒倒し」(表紙)や女子の「ザ・バーゲン」(タイヤうばい) 男女の選抜選手による「騎馬戦」など白熱した戦いに、生徒や保護者から盛んな声援が飛んでいました。

また、3年生の「障害物競争」では、途中水の入った風船が仕込まれており、水を浴びた生徒たちからは「え！水!」「めっちゃ濡れた!」などの声も上がり、会場の笑いを誘っていました。

東津野中学校でも、男子の「棒にかけた男の戦い(棒倒し)」「(表紙)や女子の「女の意地(タイヤうばい)」で、紅組白組が競技前に円陣を組み、一致団結して臨んでいました。

また、毎年恒例のPTAによる綱引きでは、保護者らが男性と女性に分かれて対戦し互角!?の戦いが繰り広げられました。

両校とも津野っ子パワー全開、熱い戦いを見せてくれました。

(広報事務局)



紅白対抗リレー



綱引き



親子二人三脚リレー

東津野中学校



ザ・バーゲン



障害物競争



輪ールドカップ2

葉山中学校



協力をいただいた方がたと生徒たち(銅像前)

8月28日(日)に東津野中学校で愛校作業が行われたほか、中学校の隣に建立されている「シベリア強制抑留者慰霊銅像」の清掃が行われました。

清掃活動は愛校作業の一環として昨年から企画し、先人の労苦に思いを込めて今年も東津野中学校の生徒や民生委員、ボランティアの方が参加し、清掃に汗を流しました。

生徒たちも周辺の草刈りや銅像の拭き掃除など、細

先人の労苦に思いを込めて 東津野中学生らシベリア強制抑留者慰霊銅像 清掃



気持ちを込めて隅々まで



もくもくと清掃に取り組む生徒たち

かいたところまで一生懸命に清掃していました。

生徒たちは清掃活動を通して、シベリア抑留の経緯や悲惨さ、先人の労苦をあらためて学びました。

(広報事務局)